

令和8年2月8日執行

神奈川県第19区選挙区(横浜市都筑区、川崎市宮前区)

衆議院小選挙区選出議員選挙 選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

生活を未来を日本を守る

生活を守る～すべての世代の安心のために～

●130万円の壁・社会保険料の見直しにより負担を軽減し、物価上昇を上回る水準で現役世代の手取りを増やします。●教育・幼保無償化の所得制限の撤廃、年少扶養控除の復活及び給食無償化により、誰もが子育てできる社会を実現します。●現役世代の賃金増により、物価上昇局面でも安心して暮らせる年金アップを確保します。●空室税の導入により住宅価格高騰を抑制します。●可処分時間確保法の制定により、ワークライフバランスを適正化します。●年金最低保証の強化、親世代の介護支援等により氷河期世代を見捨てない政策に取り組みます。●障がい者福祉に関わる所得制限の撤廃を図ります。

未来を守る～頑張れば報われる、希望のある未来～

●積極財政による投資と賃上げを促進し、GDP1,000兆円を実現します。●ハイパー償却税制により積極投資企業への法人減税を行い国内投資を促進します。●消費税率の一律化によるインボイス廃止。●年5兆円の教育国債発行により子育て・教育・科学技術予算(基礎研究を含む)を倍増します。●安全性の高い原子力発電・核融合技術の推進により、安価な電力を安定的に確保します。●自動車・航空・鉄道・海運を総合した全国交通ネットワーク構築による人流・物流活性化を進めます。●産業分野を超えたAI導入・活用を推進します。

日本を守る～「国を守る」ことで「くらしを守る」～

●対米外交の最前線における勤務経験を活かし、日米同盟を基軸としつつ、「自らの力で国を守る」ことのできる自律的な安全保障体制の構築を目指します。●防衛力(宇宙・サイバー等の新領域を含む)の整備に必要な予算を確保し、関連産業基盤の強化を進めます。●エネルギー・食料の安定供給確保に必要な政策を推進します。●外国人土地取得規制の法制化により、日本の国土の安全を確保します。

国民民主党政策2026

一枚目の投票用紙には 深作ヘスス 二枚目の投票用紙には 国民民主党 とお書きください。

宮前区神木本町育ち 都筑区牛久保在住 地元出身候補者

過去2回の国政選挙で皆様の投じた一票が、与党過半数割れの国会を生み出し、これまで何十年と変わらなかったガソリン暫定税率の廃止や年収の壁の引き上げにつながりました。国民民主党の掲げた政策「手取りが増える」社会が実現に向けた一歩を踏み出しています。そんな今、国会では再びパワーゲーム先行の議論が進んでいきます。連立の形ばかり議論する政局の国会ではなく「何を実現するのか」。今後も政策本位の政治を進めて参ります。生まれ育ったこの地元の皆様の声を政策にし、「この国に生まれてよかった」と心から思える日本の未来のために取り組んでまいります。

この一年の取り組み

●ガソリン暫定税率の廃止 ●年少扶養控除復活法案提出 ●党安保調査会事務局長として外国人土地取得規制を検討、スパイ対策を含む法案を提出 ●党訪問団を代表して台湾外交部(外務省)との連携を構築 ●和平調停に関する超党派勉強会を立ち上げ、衆議院外務委員会理事として討議、外務省内に部署設置へ ●カスタマーハラスメント防止法案提出

プロフィール～二児の父、外交現場の経験を国政に

●川崎市立長尾小学校・宮前平中学校卒業 ●都筑区牛久保在住 ●成蹊大学経済学部卒業 ●在米日本国大使館、松下政経塾(第36期生)、米国連邦議会下院議員外交政策担当フェロー、JAXAワシントン駐在員事務所コンサルタント、民間企業勤務を経て埼玉県知事大野もとひろ事務所政務秘書 ●第50回衆議院総選挙初当選(比例南関東ブロック) ●電機産業の未来を考える会フォーラム議員 ●フード連合政策顧問 ●JR連合フォーラム議員 ●趣味は写真撮影、ミュージカル鑑賞、靴下集め



国民民主党公認・連合神奈川推薦・41歳
深作ヘスス



ひとりひとりが日本

“3つの柱と9の政策”

1 日本人を豊かにする ～経済・産業・移民～

- “集めて配る”より、まず**減税**
減税と社会保険料の削減により、国民負担率を35%に抑え、積極財政による経済成長で国民の豊かさが持続的に高まる経済構造を実現します。
- 日本はまだ間に合う**“NO! 移民国家”**
労働力不足の解決を、安易な移民依存に委ねません。適正な人口計画を立て、外国人労働者の受入れと外国人の土地取得を制限します。
- 現場の人**が支える日本
製造業、建設業、運送業、医療介護福祉や警察・消防・自衛官等、現場で汗をかく方々の待遇を改善し、安心して働ける社会をつくります。

2 日本人を守り抜く ～食と健康・一次産業・エネルギー～

- 食**は人の天なり
食を守ることは国家の安全保障そのものです。食の安全を向上させ、食料自給力を高め、国民が決して飢えることのない体制を整えます。
- エネルギーと資源確保が生命線**
諸外国も見直しを進めている脱炭素政策を再構築します。再エネ賦課金を廃止し、安く、安全で安定したエネルギーを国内で確保します。
- 安心医療で健康国家**
過剰な医療や非効率な仕組みは見直しつつ、予防を重視した体制へ転換し、子どもから高齢者まで、すべての人の健康と安心を支えていきます。

3 日本人を育む ～教育・人づくり・国家観～

- 子ども一人につき**月10万円**
0～15歳の子ども一人につき月10万円の教育給付金を支給し、若者が子供を授かり育てたいと思える環境をつくります。
- 受験戦争からの解放**
偏差値重視の教育から脱却し、ひとりひとりの個性、強みが正当に評価される教育へと転換します。健全な人格を育む場にします。
- 日本はみんなの家**
日本の国力が衰える中で、国際情勢も緊迫してきました。【ひとりひとりが日本】という意識改革を起こし、日本の豊かさと平和を守ります。

比例は 参政党 とお書きください。

参政党の政策は ▶ こちらの特設サイトから！



むろい一真 プロフィール 昭和60年横浜生まれ。横浜翠嵐高、立教大卒。住宅、不動産を経験後、家業の内装施工会社の役員となる。青年会議所、NPO理事にて、社会活動を経験。難刀奉納演武、出雲の神官、祭囃子奏者として文化活動。少子化対策と子どもが自信を持てる教育作りのため立候補。



参政党公認
むろい一真
かずま

介護も、現役世代も、置き去りにしない。 — 無駄を省き、社会保険料を下げる政治へ —

「逆・介護保険」を全国へ。

サイトでマンガ解説中!
そえだ 勝 検索

逆介護保険とは

介護保険はヘルパーにとって、高齢者の介護状態が改善すると報酬が減る制度。それを逆にし状態改善の介護に成功報酬を付与するから逆・介護。

そえだ勝が提案した川崎市の介護制度が要介護度改善率日本一に!
(川崎市逆・介護保険(第4期)導入実績)
要介護度改善率全国平均の2倍超!



子育て・教育に、本気で投資する国へ。

- 小中学校給食費の完全無償化
- 18歳までの医療費ゼロ
- 保育料の完全無償化
- 放課後の居場所・学童の全国標準化
- 奨学金を“借金”にしない改革
- 不登校・発達支援と産後ケアの全国均一化

でも、これをやるお金は?
答えは、逆・介護保険!

介護が必要になる前に支え、減った介護費を未来に回す仕組み
年間約**3,380**億円
子育て・教育に回せる財源が生まれる

※高齢者の負担を増やす制度ではありません。介護負担を減らす改革です。

提案し実現した5つの実績

- 高校授業料無償化
所得制限なし
- 小学校給食無償化
所得制限なし

- 電気・ガス料金補助増額スタート
月額約**7,000円**補助
- ガソリン暫定税率の廃止
1ℓ当り約**25円**引き下げ
- 日本版DOGE(政府効率化局)設置でムダ削減

提案し、これから実現できること

- 社会保険料 現役世代1人当たり
約**60,000円**引き下げ
- 給付付き税額控除の実現

- 2年間の飲食料品消費税ゼロ
- 議員定数1割削減
次期国会で成立へ
- 科学技術創造立国復活に向けた研究費投資拡充

プロフィール 2児の父 政策実績・活動実績はホームページへ
明治大学院 / 松下政経塾 / 川崎市議・県議(通算14年)
介護福祉士(介護現場10年) / 子育て支援員 / 行政書士



日本維新の会公認
そえだ勝
まさる

令和8年2月8日執行

神奈川県第19区選挙区(横浜市都筑区、川崎市宮前区)

衆議院小選挙区選出議員選挙 選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

地域医療・福祉・介護の現場を守る。

衆議院厚生労働委員会委員として、医療・介護・福祉の現場の皆さんと向き合い続けた1年でした。多くが赤字経営な現状を打破するために、報酬改定・処遇改善を強力に進めるとともに、持続可能な制度構築に果敢に取り組みます。

横浜市営地下鉄ブルーライン新百合ヶ丘までの延伸。

市議時代に両市の決定を導くことができた横浜市営地下鉄ブルーライン。あざみ野～新百合ヶ丘までの延伸計画を、初めて国会で国土交通大臣に問いました。国として応援いただく確約を取れたので、事業認可までの重要な調整をリードします。

バス減便問題、横浜生田線等の都市交通課題の解消。

2030年には全国で4万人近いバス運転士が不足するという試算もあり、既に大減便が行われている市営バスのように、地域の足の確保は都市部でも大きな課題です。長年課題となっていた横浜生田線問題のような都市交通対策を、政令市の垣根を越えて取り組んでいきます。

強い経済の実現に向けた積極的な成長戦略

AI・半導体・宇宙・サイバー・海洋(シニアースなどの海洋資源)・アニメ・コンテンツ産業など、日本の成長分野を政策、税制面でも強力に後押しし、国際競争力を更に高めていきます。

憲法に「自衛隊」の明記。地域を軸とした選挙区に。

「自衛隊は違憲かもしれないけれども、何かあれば、命を張って守ってくれ」というのはあまりに無責任。平和主義の原則のもと、戦争放棄など現行の解釈を維持しながら、自衛隊を明記するべきです。また、今回の神奈川19区を含め、地域を軸とした選挙区に改善する必要があります。

最大の経済対策は、老後の不安解消。

社会保障改革。人生100年時代に備え、年金・介護保険制度改革、定年退職後のキャリア形成支援など、老後の不安を解消していくことが、最大の経済対策です。また、治療薬開発を促し不安と負担の無い社会を実現します。

物価高から生活を守る。ガソリン減税103万円の壁の見直し

高市政権においてガソリンの暫定税率が廃止され、所得税の非課税枠である「103万円の壁」の引き上げを柱とした税制改正も推進。賃上げと共に、手取りを増やす政策を更に進めます。財源を確保するのが与党の責務。

東京都との子育て政策格差の是正

高校無償化・子ども医療費助成等は自治体任せでなく国で一律に。共働き・未就学児子育て中の政治家として、子育て世帯のリアルな声を国政に。東京だけ高校が無償化、医療費が18歳まで無料というのはおかしい。

他党の批判ではなく徹底した自民党改革

派閥のボスや金ではなく、国民に向き合う政治家に。私は世襲ではない叩き上げです。自民党の古い体質を徹底して中から変えていきます。国の為に議員になりたい！と若者から思われる政治へ進化させます。

今政治が国民から最も求められていることは、物価高対策です。高市総理の決断で、永年解決されなかったガソリン暫定税率が廃止され、103万円の壁は160万円まで暫定され(基礎優遇の特例措置)、さらに178万円までカバーする方向で調整が進められています。また、国民生活を守るために飲食料品の消費税率を2年間ゼロにする方針が掲げられました。高市総理の「責任ある積極財政」の下、今までできなかった改革を高市政権で断行するために、私も全力で取り組んで参ります。

党文部科学部会副会長として、子育て多摩川格差の解消に全力で取り組みました。4月から、東京都民だけでなく、神奈川県民も高校授業料が実質無償化(47万5000円上限)され、市立小中学校の給食費も実質無償化になる見込みで、子育て多摩川格差の解消と共に、子育て世帯の手取りを増やしていきます。これらの財源を確保し、市場を安定させるのも与党の責任です。国民生活を第一に、政策を前に進めていきます。

＜プロフィール＞1982年1月横浜市戸塚区生まれ、都筑区中川中央在住・宮前区土橋在勤。両親は教師。中学時代は吹奏楽部部長、横浜平沼高校(応援団長・柔道部)、青山学院大学法学部(体育会アメフト部)、早稲田大学大学院公共経営研究科修了後、早稲田大学マニフェスト研究所入所(北川正恭元三重県知事が所長)。同研究所事務局長、国会議員公設第一秘書を経て、2011年横浜市長選挙に初当選(29歳・自民党市会歴代最年少・以降3期連続・都筑区歴代最多得票)。4期目の市会議員選挙には出馬せず、退路を断って国政に挑戦し、2024年10月衆議院議員初当選。自民党2027国際園芸博覧会特命委員会事務局長などを務める。会社員の妻と娘(小学1年生)・息子(2才・保育園)。カレー好き。

自民党公認 44才

くさま剛

つよし

物価高対策

強い経済の実現。

日本を強く、豊かに。

無派閥 裏金無し!

東京都との子育て支援格差解消への取り組み

4月から高校授業料を川崎・横浜も無償化に！
(私立も所得制限なしで国から年45万7000円を支給)

4月から小学校給食費を実質無償化に！
(国から児童1人当たり月5200円を自治体に交付)

＜プロフィール＞1982年1月横浜市戸塚区生まれ、都筑区中川中央在住・宮前区土橋在勤。両親は教師。中学時代は吹奏楽部部長、横浜平沼高校(応援団長・柔道部)、青山学院大学法学部(体育会アメフト部)、早稲田大学大学院公共経営研究科修了後、早稲田大学マニフェスト研究所入所(北川正恭元三重県知事が所長)。同研究所事務局長、国会議員公設第一秘書を経て、2011年横浜市長選挙に初当選(29歳・自民党市会歴代最年少・以降3期連続・都筑区歴代最多得票)。4期目の市会議員選挙には出馬せず、退路を断って国政に挑戦し、2024年10月衆議院議員初当選。自民党2027国際園芸博覧会特命委員会事務局長などを務める。会社員の妻と娘(小学1年生)・息子(2才・保育園)。カレー好き。

咲け！

わたしたちの未来！

2/8 (日)

投票日 令和8年

衆議院議員総選挙

最高裁判所裁判官 国民審査

【投票時間】
午前7時から
午後8時まで

仕事や旅行などで投票日に投票に行けない方は「期日前投票制度」をご利用ください。

投票日に投票所に行くことができない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。
なお、投票所入場券がお手元に届く前でも、選挙人名簿に登録されていることが確認できれば、投票することができます。
また、18歳から投票することができます。18歳未満のお子様も一緒に投票所に入場することができますので、ご家族で投票所にお出かけください。

- 衆議院小選挙区選出議員選挙
投票用紙（あさぎ色）には、候補者1人の氏名を記入します。
- 衆議院比例代表選出議員選挙
投票用紙（ピンク色）には、名簿届出政党等の名称を1つ記入します。
- 最高裁判所裁判官国民審査
投票用紙（うぐいす色）には、やめさせた方がよいと思う裁判官については、氏名の上の欄に×を書きます。
やめさせなくてよいと思う裁判官については、何も書かないでください。

【身体に重度の障害のある方や要介護5の方（郵便等投票）】
右の表に掲げる一定要件にあてはまる方は事前に「郵便等投票証明書」の交付を受けた上で、自宅等で投票することができます（この方法は、郵便等による送付が必要です）。
制度の詳細については市区町村の選挙管理委員会にお問い合わせください。

身体障害者手帳に 記載してある障害の程度	障害名	障害の程度
	両下肢、体幹、移動機能の障害	1級・2級
	心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう、直腸、小腸の障害	1級・3級
	免疫、肝臓の障害	1級・2級・3級
戦傷病者手帳に 記載してある障害の程度	障害名	障害の程度
	両下肢、体幹の障害	特別項症～第2項症
	心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう、直腸、小腸、肝臓の障害	特別項症～第3項症

介護保険の 被保険者証	要介護の 状態区分
	要介護5

衆議院議員総選挙
特設ホームページ
はこちら

